

南信州広域連合第12回広域連合会議 結果報告

日時：平成31年3月12日(火) 13:00～14:00

場所：県飯田合同庁舎301号会議室

【出席者】14市町村長

〔株立飛ホールディングス〕村山代表取締役社長

〔南信州地域振興局〕土屋局長

〔飯田建設事務所〕坂田所長

〔飯田保健福祉事務所〕松岡所長

〔飯田市〕佐々木企画調整係長

〔飯田広域消防〕関島消防長、大藏消防次長兼総務課長、有賀警防課長

〔飯田環境センター〕北原事務長

〔事務局〕高田事務局長・松江事務局次長・加藤次長補佐兼庶務係長・櫻井広域振興係長・
秋山介護保険係長・林庶務係主事

1 開 会…13:00

2 広域連合長

本日はこれまで広域連合において議論をしてきたアリーナ機能を中心とした新たな施設の検討について、ゲストスピーカーとして(株)立飛ホールディングスの村山正道社長にお越しいただいた。後ほどご紹介させていただいたが、私も立飛アリーナを視察させていただき大変感動した。日本で唯一であろう民間でこうしたアリーナ経営に成功されている。行政の支援を受けなくても十分にやっていけるということを実際にされている村山社長にこの地までお越しいただいたことに感謝申し上げます。是非、村山社長におかれましては、南信州広域連合の新たなアリーナ機能を中心とした新しい施設についてご指導をいただければと思っています。

時間も限られている中なので、さっそく広域連合会議を始めていきたい。どうぞよろしくお願い申し上げます。

3 協議・報告事項

(1) リニア時代に向けた新施設の整備に関する検討について(資料No.1)

ア 村山代表取締役社長の紹介

イ 講演 (株)立飛ホールディングス 村山代表取締役社長

【アリーナ立ち上げ時】

- ・地域の活性化のため、少しでもまちのためになればという発想でアリーナを立ち上げた。
- ・役員から「事業性があるのか」、「誰が運営するのか」という2点をぶつけられた。
- ・立川は芸術文化スポーツという施設が皆無で、行政が考えているかというところ全く考えていない。
- ・民間の誰がやるかといっても誰も出来ない。やるのは当社しかないだろうと。
- ・当初は3,000人のアリーナで最低限のものを目指していたが、2部のホームにするためには、トイレの数や障害者スペースが必要となった。それでもローコスト造りに心掛け、低廉にできた。
- ・なぜアリーナにこだわったかというところ、東京2020年に向けて立川も何か出来ないかという思いが強かった。

【アリーナ周辺について】

- ・アリーナのすぐ脇には、タヒチビーチを立ち上げており、近々、ビーチスポーツの聖地になると言われている。必ず話題になると思う。

【アリーナ経営に関して】

- ・実際にアリーナ事業はマイナスという想定もしていた。
- ・多くの方が来た時に、地域に与える経済効果はかなりのものがある。
- ・単体だけで評価すべきではない。
- ・従業員は5名、アルバイトは6名。一年後には1名か2名増やしたい。
- ・アリーナ、ららぽーとを含めて注意しているのが女性のトイレ。トイレがきれいじゃないとダメ。ハーフタイムには関係者が必ず見回りする。アリーナも見て回るがごみが落ちているときはかなり厳しく注意する。
- ・清潔感が大事。
- ・民間でアリーナを持っているのは当社だけ。
- ・24時間対応のアリーナを目指している。

【村山社長から】

- ・やることのリスクよりもやらないリスク。
- ・気の利いたまちには必ずスポーツがあり、まちの活性化にはスポーツが手っ取り早い。
- ・多くの方が地元に来て何かのお金をおとしてくれれば、それはまちの反映に繋がる。
- ・投資する機会を逸してはいけない。投資するタイミングが3ヵ月遅れたら、Bリーグ・Fリーグ・東レさんは来なかった。
- ・やるタイミングは本当に大事。

(主な意見等)

- ・高森町 : アリーナ以外に複合的な経営はあるか。
- ・村山社長 : 最初にららぽーとが出来て、次がアリーナ。さらに東レに要請された仮設ドーム。
- ・高森町 : ドームはサブアリーナ的な使用か。
- ・村山社長 : 現在はあまり使われていない。これからフェンシングや卓球のスクールを入れていく予定。実績作りが大事。
- ・高森町 : 駐車場は何台くらいか。
- ・村山社長 : アリーナに駐車場は置いていない。立川は渋滞をするまちで行政も敏感になっている。公共交通機関を利用してもらっている。
- ・豊丘村 : この地でホームチームを持つことは出来るか。またどういう形のものなら実現可能か。
- ・村山社長 : 最初から高望みするのではなく、地域の人に愛されるチーム作りが必要。地域の方、特に子供さんを巻き込むことが重要。必ず親もついてくる。出来ないことはない。この地域でもバレーボールのチームがあると聞いた。何か核となる一つのチーム、特徴のあることからスタートすれば良い。
- ・松川町 : 立飛立川は非常に広大な土地の中で、アリーナを作ったららぽーとや野球場もあり総合的な地域という立地条件だが、私共の地域でアリーナ単独でやっていく場合に成り立っていくのかどうか、複合的にやっていくのが良いか。アドバイスをいただきたい。

- ・村山社長 : 単体のアリーナ施設だけでは厳しいと思う。なんらかの複合的な他にないものを組み合わせるなど。アリーナ単体だとかなり厳しいのでは。
- ・連合長 : アリーナの規模についてはどうか。3,000人くらいが良いのか、5,000人を目指すのか。
- ・村山社長 : 3,000人でよろしいのではないか。極端に大きなものは稼働しても年間に何件もない。特色として2階から見た距離感は本当に素晴らしい。3,000人で十分ではないか。
- ・松川町 : この地域はこれまでスポーツ施設というものが無かった。複合的に考えると規模が大きくなる。単体のアリーナのみをつくることは可能だと思うが、経営面を考えると不安がある。
- ・村山社長 : 相乗効果が得られるものが必要。単体だけだとかなり厳しい。
- ・根羽村 : アリーナ単体だけでは難しいことは理解できた。この地域を社長さんに見ていただいて、この地にアリーナを整備するならどう考えるかアドバイスを。
- ・村山社長 : 歩いている人が少ないのが第一印象。飯田市に来るのは初めて。魅力は地元の人の方が知っている。我々にお手伝いできることがあれば何なりと言っていたきたい。

(2) 平成31年度事務事業進行管理表について(資料No.2)【説明:松江事務局次長】

概要説明

- ・事業数 30
- ・新規事業 4
 - * 後期基本計画策定事業・満蒙開拓平和記念館増築事業・阿南学園施設整備事業・南信州地域の高校の将来像を考える協議会運営事業
- ・変更点
 - * 広域観光リニアプロジェクト事業へ広域振興事業の一部、広域観光振興を統合。
 - * マーケティングの視点による持続可能な地域づくりプロジェクト事業・民俗芸能保存継承プロジェクト事業については一般会計から広域振興特別会計へ移管。

→ 説明内容確認、質疑なし

(3) いいむす21登録判定について(資料No.3)【説明者:櫻井広域振興係長】

- ① 飯田精密株式会社 97ポイント
 - ② 有限会社愛光電子 97ポイント
 - ③ 株式会社タニガワ 92ポイント
- 異議なし、承認

(4) 飯田広域消防本部から(資料No.4)【説明者:大藏消防次長兼総務課長】

市町村別火災発生状況(3月5日現在)

- ・総合計 20件(昨年同日比2件減)
- ・建物火災で3名の方がお亡くなりになっている。3月1日から7日までの火災予防運動において、大型店舗でのチラシ配り、人波作戦など防火啓発に努めた。また今月1カ月間はたき火火災ゼロ運動を行っ

ている。今後も特別広報等に取り組んでいく。

→ 説明内容確認、質疑なし

(5) 後援依頼について（資料No.5）【説明者：加藤庶務係長】

① バッカス男声合唱団創立 30 周年記念演奏会～飯田女声コーラスと共に～

・2019年7月7日（日） 飯田文化会館ホール

② 第12回 武田信玄狼煙会狼煙上げ

・2019年8月31日（土） 各市町村狼煙場及びその付近

→ 異議なし、承認

(6) 南信州地域振興局から

① 南信州地域の横断的な課題について
課題

・リニア開通を見据えた取組の推進

・リニア新時代に向けた南信州広域観光の推進

・リニア新時代に向けた南信州への移住・定住の促進

② 県議会議員一般選挙について

・平成31年4月7日（日）

・飯田下伊那選挙区となり初めての選挙

③ 長野県議会 平成31年2月定例会の議論について

→ 説明内容確認、質疑なし

(7) 飯田建設事務所から

信州花フェスタ 2019 について

・2019年4月25日（木）～6月16日（日）

*メイン会場 長野県松本平広域公園

*サブ会場 国営アルプスあづみの公園（安曇野／大町）・長野県鳥川溪谷緑地

→ 説明内容確認、質疑なし

(8) 飯田保健福祉事務所から

→ 報告事項なし

4 今後の日程について

3月21日（木） 10：15 産業振興と人材育成の拠点竣工記念式典

3月24日（日） 10：00 産業振興と人材育成の拠点オープニングイベント

5 閉 会…14：00